

10月2日（日）無印良品 阪急西宮ガーデンズにて「災害時の備え」と「災害時の食」をテーマにした2つのイベントが開催されました。イベントでは、にしのみや防災チャンネルでもコラボした神戸学院大学防災女子のみなさん（現代社会学部 社会防災学科所属学生）が講師として参加者に日頃の備えの大切さを伝えました。



イベント参加者以外にも店内のお客様に向けて、ワゴンでポリ袋調理の説明などをしました。

### プログラム①「自分に合った携帯防災『おまもりサコッシュ』をつくろう」



災害時にすぐに持ち出せるように備えておく「非常持ち出し袋」。その中でも特に「いつも持っていたいもの」を3種類、店内を回りながら防災女子の皆さんと一緒に選び、オリジナルのおまもりサコッシュをつくりました

### プログラム②「いつもの食事から災害に備える料理教室」



備蓄のコツである「ローリングストック法」を学び、普段の生活や災害時にも活用できるポリ袋調理で無印良品の商品をおいしく調理しました。

また、無印良品 阪急西宮ガーデンズでは防災情報の発信に力を入れておられます。

「くらしの備え。いつものもしも。」のキャッチコピーで防災関連グッズがまとめられていたり、防災関連書籍などのブースもあります。防災関連書籍の棚には西宮市の作成した防災啓発チラシや災害食レシピ本を置いていただいたり、にしのみや防災チャンネルの動画も流してもらするなど、市の啓発にも協力いただいています。

